

科目名	心と行動 I	科目分類	□専門科目群 ■総合科目群		
			全学科	□必修 ■選択	
			学科	□必修	□選択
英文表記	Science of Mind and Behavior I	開講年次	■1年 ■2年 ■3年 ■4年		
		開講期間	■前期 □後期 □通年 □集中		
ふりがな	せと ひろし	実務家教員担当科目	○	修得単位	2単位
担当者名	瀬戸 泰	実施方法	■対面のみ □遠隔のみ □対面・遠隔併用		
授業のテーマ	本授業では、心と行動の働きや法則性を検証していく「心理学」の主要な分野について学び、心理学の全体像を理解することを目的とします。				
到達目標	<ol style="list-style-type: none"> 1. 心理学の歴史や心理学という学問の概要について理解し、説明できる。 2. 人の心の基本的な仕組みおよび働きについて概説できる。 3. 学習した内容を、自らの心や日常生活の様々な場面で当てはめて確認・活用できる。 				
授業概要	<p>座学を中心に、心理学の代表的な分野について説明します。単に知識を紹介することにとどまらず、具体例等を織り交ぜ、心理学をいかに日常生活に活かしていくかという視点から授業を進めていきます。 (注意点：心理学は、心と行動に関する研究に基づいた学問であり、「占い」や「ゲーム」のようなものではありません。その点を予め理解したうえで受講するようにしてください。)</p>				
授業計画					
第1回	イントロダクション	(授業の概要、心理学とは、日常に溢れる心理学、「心理学×○○」)			
第2回	心理学の歴史	(心理学の三大潮流、心理学になぜ「行動」が含まれるのか)			
第3回	フロイトの心理学	(精神分析学、局所論と構造論、無意識と抑圧、防衛機制)			
第4回	ユングの心理学	(分析心理学、集合的無意識、元型、無意識からのメッセージ、統合)			
第5回	学習心理学	(心理学なのに心を扱わない？ 2つの条件付け)			
第6回	感覚・知覚心理学	(ありのままの世界 ≠ 見えている世界、外界情報のインプット)			
第7回	認知心理学	(人の心をコンピュータのように理解する、記憶、外界情報の処理)			
第8回	健康心理学	(心身相関、ストレスと健康)			
第9回	パーソナリティ心理学	(自分や他者の性格傾向、アセスメント、性格は遺伝か環境か)			
第10回	動機づけ理論	(やる気はどうしたら高まるか、無気力の心理学)			
第11回	社会心理学	(人は社会をどのように捉え、どのように影響を受けるのか)			
第12回	発達心理学	(発達とは、人間性の発達と親子関係、やっぱり愛情は大切だ)			
第13回	発達心理学	(発達プロセスと発達課題)			
第14回	発達心理学	(映画を通して考える発達)			
第15回	臨床心理学	(心理学を応用して心のケアに役立てる、アセスメント、主な心理療法)			
第16回	定期試験				
授業時間外の学習	学習内容の定着を図るため、毎回、復習を行うようにしてください。 学んだことを、自らの経験や日常生活の中で意識的に当てはめ、考察・活用できるよう努めてください。				
履修条件 受講のルール	心理学のエッセンスを基礎から学ぶため、履修のための条件はありません。				
テキスト	毎回、講義用レジュメを配布します。				
参考文献・資料	二宮克美ほか 『エッセンシャルズ心理学 (第2版)』 (福村出版、2021年)				
成績評価の方法	授業への参加状況(態度等)と毎回のコメントシート 60%、試験 40% ※出席回数が規定に満たなかった場合及び授業料その他納入金等の全額を納めていない場合は試験を受けることができません。				

オフィスアワー	月曜日もしくは火曜日の10:30～12:00 ※上記以外の時間帯でも、研究室に在室中であればお声がけください。 E-mail : seto@nau.ac.jp
成績評価基準	秀(100～90点)、優(89～80点)、良(79～70点)、可(69～60点)、不可(59点以下)
実務経験及び 実務を活かした 授業内容	心理職（公認心理師・臨床心理士）として相談援助に携わってきました。具体的な事例等を通じて、心理学が実際の場面でどのように用いられているかについても紹介していきたいと考えています。
学生への メッセージ	私たちの心と日常生活は密接なつながりがあり、切っても切れない関係にあります。その意味では、専攻分野に関わらず心理学はほとんど全ての方に関係する学問と言えるでしょう。授業で新たな知識を身につけ、それを日常生活に当てはめて確認・応用していくことで、人の心や行動、社会に対する見方が広がり、実生活にも活かしていくことができると思います。